

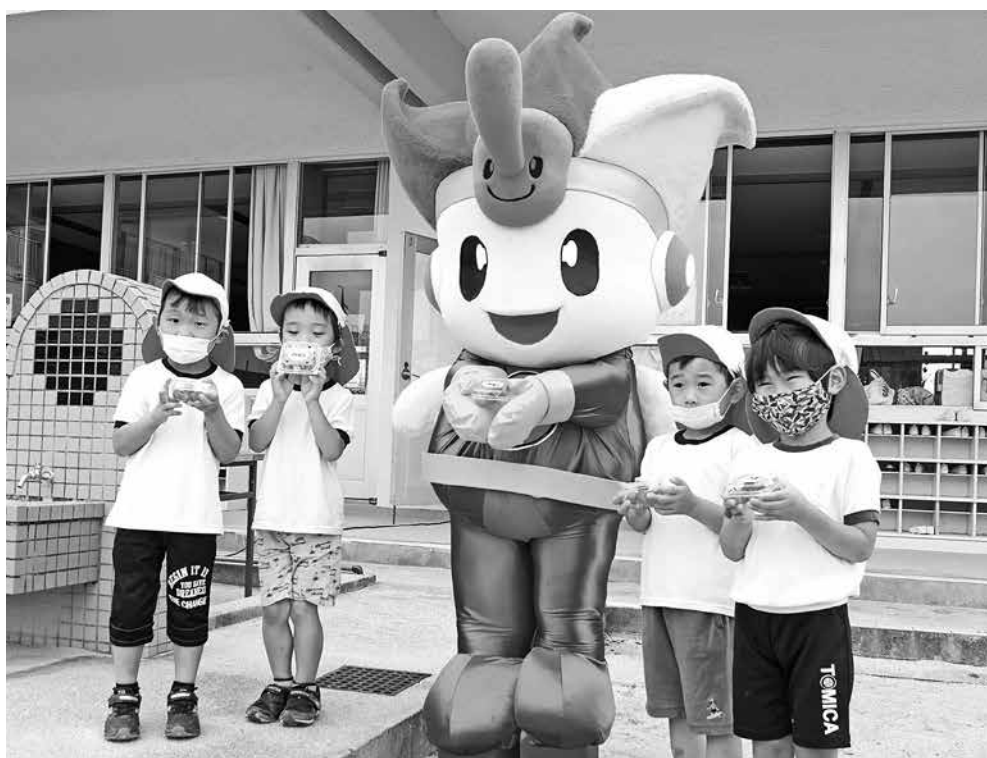
特集

友好交流地域の紹介 河北町から さくらんぼがやってきた

河北町DATA

人口 18,124人
世帯 6,267世帯
面積 52.45km²
産業 さくらんぼ
生産量全国1位(町村で)
スリッパ
生産量全国1位

山形県のほぼ中央に所在し、かつては最上川舟運の紅花の集散地として栄え、現在は雛とべに花の里で知られる。9月には400年の伝統がある「谷地どんがまつり」で賑う。



町は今後も友好交流都市との関係を深める事業を展開してまいります。

友好交流都市事業は、防災相互協定のような災害時の助け合いだけでなく、留学生の受入・派遣といった教育事業や、星空ナイトツアーのようなレクリエーション活動を含む幅広いものです。

友好交流事業を進めることで、文化、教育、観光などの幅広い分野でつながりが深まり、自分の町だけでは得られない貴重な体験や出会いが生まれます。

3月24日(火)に町と防災相互協定を結んだ山形県河北町から、子供たちにさくらんぼが届きました。

贈呈式が7月3日(金)に豊山保育園で行われ、さくらんぼを受け取った子供たち全員で「河北町のみなさん おいしいさくらんぼをいただき ありがとうございます」とお礼を述べました。

河北町では新型コロナウイルス感染症の影響で特産品のさくらんぼの出荷減少が見込まれたため、経済支援策としてさくらんぼを買い上げて、全国の友好交流都市等の感染症予防を頑張っている子供達にプレゼントしました。

河北町以外にも町と友好交流関係にある都市があります。今月号では交流事業や相手都市の概要をご紹介します。



マスコット
キャラクター
べにのすけ